



# 私のいちおし本 「手で見る ぼくの世界は」

作者名 榎崎 茜



選者：橋野 心優（宮富小学校6年）

この話は、目が見えない人たちが視覚支援学校でどのように勉強しているか、どんな生活を送っているのかを、主人公の祐や双葉そしてクラスメイトを通して感じることでできる物語です。

目が見えない人たちと自分との共通点や、違うところを見つけながら読んでみたら考え方や見方が変わるかもしれません。

『読んだ後には少しでも目が見えない人たちの力になってほしい』という作家の言葉にすごく共感しました。心ひかれる本なので、ぜひ読んでみてほしいです。

## 今月の新刊

### 【銀河アリーナ図書室】

【一般】

#### 恋とか愛とかやさしさなら

一穂ミチ 著

プロポーズされた翌日、恋人が盗撮で捕まった。信じるとは、許すとは、愛するとは何かを問い、男と女の欲望のブラックボックスに迫る恋愛小説



### 【文化センター図書室】

【一般】

#### 青姫

朝井まかて 著

村を出奔した若者・杜宇が迷いこんだのは、誰の支配も受けない「青姫」の郷だった。杜宇は米作りを命じられ、生きるために「農」の芸を磨き、民にも馴染んでゆくが、郷には秘密の井戸があり…。



【児童】

#### もうじきたべられるぼく

はせがわ ゆうじ 作

「ぼくはうしだから、もうじきたべられるのだそうだ」自分の運命を受け入れた牛は、最後に一目だけお母さん牛に会いたくて、生まれ育った牧場に行くことに…食育にもおすすめの一冊



【児童】

#### はたらく本屋

吉田 亮人 写真／矢萩 多聞 文

朝、お店の中では、届いたばかりの新しい本がぎっしり詰まった箱が行ったり来たり。急げ急げ、もうすぐ10時。お客さんがやってくる。地域の人たちに愛される、大阪にあるちいさな本屋「長谷川書店」の1日を写真で紹介



その他の新刊

#### 【一般】教員不足 誰が子どもを支えるのか

佐久間 亜紀 著

#### 新津春子流 おうち掃除術

新津 春子 著

#### 【児童】藤井聡太ものがたり ぼくは将棋で世界をえがく

山本 省三 文

#### わたしは食べるのが下手

天川 栄人 作

### 銀河アリーナ図書室からのお知らせ

◎おはなし会◎

「花☆はなの森」

ご案内

開催日 2月22日(土)

時間 13時30分～

本の読み聞かせや、ゲーム、プレゼントもあるよ～！

皆様のご参加をお待ちしています！